

地域医療患者支援センター・がん相談支援センターだより



秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター 発行

第48号



初春の候、健やかに新年をお迎えのことと思います。

謹賀新年

日頃より、センター運営にご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

今年は、「入院前からの退院支援」に、より一層力を入れて取り組み、病気になって入院しても、住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう関係機関と連携を密に図りながら切れ目ない支援に努めていきたいと思ひます。



2020年も、ご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



第1回保険診療に関する講習会「入退院支援に関わる業務と診療報酬」

2019年12月2日に、40周年記念講堂で開催しました。

入退院支援に関わる業務を理解し患者サービスの向上につなげること、入退院支援に関わる診療報酬を理解し病院経営に貢献することを目的に開催しました。160名を越える医師、看護師をはじめとする多職種の医療従事者や事務職員の皆様にご出席いただきました。

入退院支援センターの石川栄子看護師長と地域医療患者支援センター・がん相談支援センターの秋山みどり看護師長による講習会でしたが、「両センターの業務内容がわかった」「当院での入退院支援に関する取り組みがわかった」等、ご意見をいただきました。今後も、患者サービスの向上と病院経営に貢献するため、業務体制やシステムを整えていきたいと思ひます。

【入退院支援の流れ】

～入退院支援センターで、入院前支援で介入している診療科(8診療科)～

整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、神経内科、循環器内科、心臓血管外科、消化器外科、食道外科



入院決定時：外来

- ▶ 医師 診察・入院決定
- ▶ 看護師 患者へ問診票記入依頼
- クラーク センターへの依頼書記載
- センターへの電話連絡

入退院支援センター

- ▶ 入院のご案内パンフレットに基づき説明
 - ・入院日の手続き
 - ・入院日程確認・特別室希望
 - ・各種同意書入院時書類
 - ・入院生活の説明、内服薬・中止薬品の確認
- ▶ 面談室調整後、介入
- ▶ 電子カルテの入力
 - ・患者プロフィール
 - ・掲示板入力（他部門への情報提供）
- ▶ 地域医療患者支援センターへ情報提供

1. 入院時支援加算 200点

- ・入院前支援を受ける
- ・入院後、退院支援を受けて退院した場合

退院時に算定

1. 入退院支援加算 2(190点)

(退院時)

入院当日～3日以内：病棟

- ▶ 退院支援スクリーニングシート入力
(退院困難な患者の抽出)

入院中：チームアプローチ

- ▶ 治療方針・予後予測の共有
- ▶ 意思決定支援
- ▶ 退院調整
- ▶ 退院前カンファランス及び記録

退院

入院7日以内：病棟・地域医療患者支援センター

- ▶ 退院支援カンファランス及び記録
- ▶ 退院支援に関する看護計画立案
- ▶ 退院支援計画書作成と交付（地域医療患者支援センター）



秋田市周辺の医療機関を訪問しました

2019年10月、地域医療機関との連携強化、退院や転院する患者さんの支援の充実に目的に、秋田市周辺を中心に4医療機関を訪問しました。どの病院も、熱い信念をもって地域に根差した医療提供に多大な貢献をしていることをあらためて知る貴重な機会となり、深く感銘を受けました。

転院を依頼する場合「まずは連携室にご相談ください」というお言葉をいただき、地域病院へつなぐことの多い大学病院としては、大変心強く感じました。

2019年10月 3日	男鹿みなと市民病院
10月16日	秋田県立循環器・脳脊髄センター
10月23日	藤原記念病院
10月28日	湖東厚生病院
2020年1月	協和病院 訪問予定



がん情報セミナーを開催しました（秋田県立図書館・秋田県がん診療連携協議会がん患者相談部会主催）

今年度第1回は2019年10月30日に横手市交流センター「Y2（わいわい）ぷらざ」1階オープンスペースにおいて、安藤秀明教授を講師に「『がん』についてもっと知ろう！」を開催しました。横手市教育委員会共催の下、40名を越える横手市民の方々の参加がありました。「大変わかりやすい講義で理解できました」「身近な問題であるがんについてでしたので有意義な時間でした」「今後も地域開催を希望します」という貴重なご意見をいただきました。

第2回目は、2020年2月17日に秋田県立図書館3階多目的ホールにおいて、保健学科臨床看護学講座の赤川祐子先生を講師に「子育て中の親ががんになったら、どうしたらいい？」を開催します。



子育て中の親が
がんになったら、どうしたらいい？
-CLIMB®プログラムの紹介-

参加無料

今年度第2回 秋田県立図書館・秋田県がん診療連携協議会
第2回 がん情報セミナー
2020年2月17日(月) 14:00~15:30

【会場】秋田県立図書館 3階多目的ホール
【定員】50名*要申込
【講師】秋田大学医学部保健学科 臨床看護学講座 赤川祐子先生
CLIMB®プログラム (Children's Lives Include Moments of Bravery) とは、アメリカで広く用いられている、がんの戦きもつ子どもたちのためのグループワークです。

お問い合わせは 秋田県立図書館 まで
住所 〒010-0952 秋田市山王新町14-31
TEL:018-866-8400 / Email:apl@apl.pref.akita.jp

お申し込みについて
裏面をご覧ください



秋田県立図書館所蔵図書の貸出本実績（院内図書館「ひだまり」内）

院内図書室「ひだまり」では、がんに関する冊子や本を豊富に揃えがんに関する情報を得ることができます。2019年1月より当院と秋田県立図書館の連携の一環として、秋田県立図書館所蔵図書100冊の配架を開始しました。3か月毎に図書の入替をおこなっておりますが、貸出実績は順調であり、患者さんを中心として認知度が向上しております。



月	貸出冊数	貸出数の多かった本
1月～3月	123冊	楽しい雑学読本（5冊）、東京タワー（5冊）
4月～6月	85冊	中学・高校生のお弁当（4冊）、ゆれる（4冊）
7月～9月	127冊	下町口ケット（5冊）、あらしのよるに（5冊）
9月～12月	119冊	時間を忘れるほどのおもしろい雑学の本（6冊）